

会議録様式

附属機関等の名称	杉戸町下水道事業審議会
会議名	令和7年度 第3回杉戸町下水道事業審議会
開催日時	令和7年11月12日(水) 午前10:00~12:00
開催場所	杉戸町上下水道課 二階会議室
議題	(1) 議事 杉戸町下水道事業経営戦略の改定として、施設・設備投資及び財源見通しの考え方について
公開・非公開の別	<u>公開</u> ・ 一部公開 ・ 非公開 (傍聴者 0人) (非公開の場合理由)
出席委員氏名	新井久孝委員、大坪安吉委員、川嶋忠雄委員、桜井政雄委員、高野忠富委員、蓮沼弘行委員、引地量哉委員、堀江津喜子委員、藤倉正委員、松本和也委員、間中健太郎委員
審議の概要	<p>(1) 議事</p> <p>杉戸町公共下水道事業経営戦略の改定として、施設・設備施設・設備投資及び財源見通しの考え方について</p> <p>◆事務局より、資料1修正及び第5章～第8章について説明</p> <p><u>質疑および意見</u></p> <p>●第5章 (P52～P70)</p> <p>高野会長 67ページ、17ページ、18ページで使用料が出てくるが、2か月あたり、1か月あたりの金額の整合は取れているか。</p> <p>事務局 訂正がある。67ページは全て倍の金額となっている。</p> <p>松本委員 67ページの「改定パターン①を採用」という表現は、改めるべきでは。</p> <p>事務局 断定的な表現ではなく、妥当であるなどの表現に改める。</p> <p>高野会長 経費回収率85%・90%のシミュレーションをしているが、100%を加えてはどうか。</p> <p>事務局 経費回収率100%が目標で間違いないが、100%とした場合の使用料水準が、現状から大幅に高くなってしまう。この数字が独り歩きしてしまう懸念があり、記載しなかった。</p> <p>松本委員 67ページの下部に、それぞれのパターンと、経費回収率100%のパターン、県・国の平均をグラフで示すのはどうか。</p> <p>事務局 指摘頂いた部分を検討する。</p> <p>川嶋副会長 この経営戦略は、国土交通省の通達に則ったものである。また、これまでの物価上昇率や、県内の下水道料金水準などを勘案して作成されていると認識している。</p> <p>※その他にも委員から使用料等の数値についての確認や、適切に標記するよう指摘があった。</p>

●第6章～第8章 (P71～P81)

川嶋副会長 令和14年度から管渠の大幅な改築工事が始まり、毎年度4～7億円程度が見込まれる。一方で経常利益は1.2～1.4億円である。改築・更新の予算措置・財源手当てについて何らかの記載をするべきではないか。

事務局 51ページに更新需要に備える必要性について触れている。当面の課題としては、運転資金の確保であり、次期経営戦略の計画期間であることから、この程度にとどめている。

大坪委員 新聞などで下水道から浄化槽への転換について掲載されていた。杉戸町も人口減少、空き家の増加などが問題である。都市計画も含めて考えていかないといけない。

高野会長 国としても、不採算地域を浄化槽にする動きになっている。ダウンサイジング、浄化槽への転換といった検討も今後は必要である。

櫻井委員 74ページの広域化、最適化に関する事項は、どの程度把握しているのか。

事務局 下水道事業においては、議論はなされていない。一方で、流域下水道による汚水処理も一種の広域化であると考えている。今後は、維持管理や物品の共同購入などの広域化・共同化が必要であると認識はしている。

高野会長 73ページの基準外繰入金の数値目標では、どちらのパターンでも繰入金が1億円以上必要である。一方で70ページでは2.7億円の現金が残る。資金残高目標が2億円であれば基準外繰入金は圧縮できるのでは。

事務局 年に2回の企業債の償還があり、半期で約2.5億円である。補助金が入金される時期を勘案して、多少余裕を持った現金を保持するべきと考えている。また、指摘頂いた更新需要を見据えると、やはり現金を備える必要がある。

高野会長 同じく73ページにおいて、基準外繰入の目標値が記載されているが、51ページでは削減目標しかない。削減した後にまだどれだけ繰入があるかを書いた方が目標達成に向けた数値がわかりやすいのではないか。

事務局 参照にするか、記載するか検討する。

●その他

高野会長 パブリックコメント前最後の議論になると思うが、今回の修正を反映した案はもう一度見る形をとるのか。

事務局 修正したものを各委員に送付する。

川嶋副会長 先日配布された「こんにちは すぎと議会です」の16ページに下水道事業の決算額が記載されていた。これだけを見ると、下水道事業は1億406万6千円の純利益が出ており、使用料改定の必要はないと捉えられかねない。

事務局 議会答弁では、基準外繰入金を含めたうえでの決算額であることは説明し、理解いただいている。このような数字が誤解を招かないよう、また変に利用されないよう説明を心がける。

杉戸町附属機関等の会議の公開要領第7の規定により署名する。

令和 8 年 / 月 16 日

署名委員

堀江 津喜子

署名委員

川嶋 忠雄